令和　年　月　日

様式１

建築物石綿（アスベスト）含有建材調査者の派遣申込書

神奈川県知事　殿

申込者　郵便番号

住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　メール

　石綿の調査分析のための調査者派遣について、案内裏面の条件に適合しているため、次のとおり申込みます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 建築物の概要 | 建物所在地 | 住居表示 | （郵送物の宛先として利用される住所） |
| 地番 | （法務局が定めた住所 「住居表示」と異なる場合あり） |
| 用途 | □ 事業所　　　□ 共同住宅 |
| 構造 | □ 鉄筋コンクリート造 □ 鉄骨造　□ その他（　 　）　　　　　　　　　 |
| 階数・延床面積 | 階数（地上）　　階（地下）　　階・　　　m2 |
| 建築年月日 | 　　　年　　月　　日 |
| 調査を要する箇所① | 試料の採取箇所 | □ 柱　□ 梁　□ 壁　□ 天井　□ その他（　　　）　　　　　　　　　 　　 |
| 石綿の種類 | □ 吹付け石綿　□ 石綿含有断熱材・耐火被覆材□ 不明 |
| 石綿の状況 | □ 劣化あり □ 劣化なし |
| 調査を要する箇所② | 試料の採取箇所 | □ 柱　□ 梁　□ 壁　□ 天井　□ その他（　　　）　　　　　　　　　 　　 |
| 石綿の種類 | □ 吹付け石綿　□ 石綿含有断熱材・耐火被覆材□ 不明 |
| 石綿の状況 | □　劣化あり □　劣化なし |

備考１　調査分析は、採取した検体（最大２検体）を調査するものであり、建物全体の石綿の有無を補完するものではありません（最大調査範囲：延床面積300m2程度）。

備考２　調査対象は吹付け石綿（レベル１）及び石綿含有断熱材・耐火被覆材（レベル２）のみです。ただし、配管の保温材の調査分析は、対象外です。

備考３　採取後は、飛散防止のための簡易補修（薬液塗布等）を行います。現状復旧をする場合は、申込者でお願いします。

**【建築物石綿含有建材調査者の派遣事業の条件】**

　以下全てに適合すること。なお、調査日は、申込受付完了後、調査会社から日程調整の連絡をさせていただきます。

　**１　申込者**

　　　〇 建築物の所有者（２以上の者が所有する建築物の場合、調査に関し合意等を得ている責任者）

　　　〇 暴力団員及び暴力団関係事業者に該当しない者

　**２　対象建築物**

　　　〇 建築年月日が平成７年４月以前であること

下図参照

　　　〇 延床面積が1,000m2未満であること

　　　〇 木造の建築物でないこと

　　　〇 一戸建て住宅でないこと

対象建築物(延床面積及び建設年月日)

 　※　ただし、**神奈川県民間建築物吹付アスベスト等補助事業費補助金**を活用できる対象要件の場合（平成元年以前に着工された、不特定多数の方が利用する延床面積が300m2以上1000m2未満の建築物等）、**茅ヶ崎市民間建築物アスベスト含有調査事業補助金**を併用する場合は対象外であり、詳細については以下のＵＲＬをご覧ください。

　　　　○建築物石綿含有建材調査者の派遣事業について

【URL】https://www.pref.kanagawa.jp/docs/pf7/asubesuto\_chousa.html

　**３　同意事項**

　　① 御提出いただいた派遣申込書（様式１）の内容が確認できましたら、県からその旨の連絡をさせていただきますが、その後20日以内に県へ以下の書類を提出できること。

□ 建築物の配置図、平面図（手書き可）

□ 建築物の登記事項証明書（発行後3ヵ月以内）

□ 吹付け石綿等があると思われる箇所の現況写真（可能であれば）

　　② 建築物が共同住宅等の賃貸物件の場合は、入居者の状況（居住中による立入不可等）を理由にキャンセルとならないこと。